

記事のターゲット	・新築の戸建て住宅を建てたい人 ・予算目安3000万円程度 ・家のデザインよりもお得さを重視している
メディア	千葉県ハウスメーカー
メインキーワード	戸建て住宅 費用
文字数目安	1500文字

戸建て住宅の建築にかかる費用はいくら？抑えるコツも紹介！を理解する



戸建て住宅を建てる際の費用には、土地の購入費用や建物の建築費用など様々さまざまな費用が発生します。この記事では、戸建て住宅を建てる際の建築にかかる費用の概算と内訳を詳しく解説します。また建築費用を抑えるコツも紹介しますので、お得に新築を建てたい方は最後までご覧ください。

【COLUMN】

人生に一度あるかどうかの戸建て購入。お金がかかるイメージはあるものの、実際にいくらかいかかるのかわからない方も多いはず。国土交通省の「令和4年度 住宅市場動向調査 報告書」によると、購入した土地に新築の注文住宅を建てた方の平均負担金額は「5,436 万円」と報告されています。安い金額とは言えませんね…。これからマイホームを建てる方は、この記事を参考にしてお得に手に入れましょう！

戸建て住宅の建築にかかる費用内訳の概算

[土地代](#)

[基礎工事費](#)

[建物本体工事費](#)

[その他追加費用](#)

[費用を抑えるコツ](#)

[まとめ](#)

戸建て住宅の建築にかかる費用内訳の概算

戸建て住宅を建てるための費用の目安は、2,000万円から4,000万円程度となります。これは、標準的な木造住宅(延べ床面積120㎡前後)を想定した場合の費用です。

耐震性や断熱性などの性能を重視する場合には、建築費用のみで3,000万円以上になる傾向にあります。広い住宅を建てれば当然費用はさらに上がり、狭い住宅を建てれば抑えられます。

また、土地代は立地条件や地域によっても大きく変動します。都心部に比べ郊外は費用を抑えることが可能です。通勤時間が長くなるデメリットもあります。新築にかかるトータルの費用を抑えたい場合には、土地代も含めて検討しましょう。

以下では、費用内訳を紹介します。

土地代

まずは土地を所有していない場合は、土地の購入費用がかかります。例えば立地条件や地域によって大きく異なりますが、郊外の場合は1,000万円前後、都心部では3,000万円以上かかる場合があります。

土地を購入する際は、~~今後の将来的な~~資産価値を~~考慮する~~考えると、交通の便が良く暮らしやすい場所を選ぶことが~~おすすめ~~賢明です。

基礎工事費

次に建物本体を支える基礎の工事にも費用がかかりますとなります。地盤の状況によっても変わりますが、概算で100万円から300万円程度が目安で見込まれます。地盤が悪い場合は、さらに費用がかさむことがあります。事前の地盤調査は必須です。

建物本体工事費

住宅の建物自体の工事費用は広さや仕様により変動し、1,000万円から2,000万円程度が一般的です。広さや仕様により変動します。間取りや内外装の素材を工夫すれば、費用を抑えられます。一方で、収納スペースを増やしたり外装にこだわったりする場合には希望する設備を多く入れれば、当然費用は高くなります。

オプションその他追加費用

省エネ設備やバリアフリー設計などのオプションを追加する場合は、建築費用に上乗せされます。

例えば省エネ住宅の場合は、高性能な窓や断熱材を使うため、さらに200万円程度の追加費用がかかる傾向にあります。ただし、光熱費が安くなるメリットもあります。

バリアフリー設計にすれば、手すりの設置などで100万円程度の追加費用が生じることもまず。オプションを追加すれば家の快適さは増す一方で工事費用は高額になるため、予算と相談しながら検討しましょう。高齢になっても住み続けられるのが大きな利点です。

戸建て住宅の建築費用を抑えるコツ

戸建て住宅の建築費用を抑えるには、まず土地は郊外で土地を探すことが重要です。内装を設計する際には次に間取りを工夫し、必要最小限の広さに抑えましょう。内外装の素材を安価なものに変更するのも効果的です。

なお費用を抑えたい場合には、信頼できるハウスメーカーに相談することをおすすめします。ハウスメーカーの担当者は建築費用を抑えられる素材や設備を熟知しているため、自分で探すよりもお得に建てられます。ただし、後々リフォームが必要になるリスクもあります。

まとめ

戸建て住宅の建築には、土地代や建物本体工事費など**さまざま**な費用が必要です。立地条件や仕様次第で大きく変動しますが、概算では2,000万円から4,000万円程度が目安となります。予算内で希望に合った住宅を建てるには、費用の内訳をよく理解し**賢明な選択**をすることが**重要不可欠**です。~~住宅ローンの計画も立てつつ、将来を見据えた上で最適な選択をすべきでしょう。~~

「戸建て住宅を検討している」などのご相談は、お気軽にお問い合わせください。